

2015年7月10日（金）配信在クリチバ日本国総領事館メールマガジン 451号

クリチバ治安情報（クリチバ市セントロ地区で発生した強盗事件）

7月10日付当地ガゼッタ・ド・ポーヴォ紙（電子版）は、同日昼に発生した強盗事件について報じているところ概要以下のとおりお知らせします。

1 発生日時

7月10日 午後1時頃

2 発生場所

クリチバ市セントロ地区アンドレ・デ・バロス通り (RUA Andre de Barros)

3 事件概要

同日午後1時頃、クリチバ市セントロ地区アンドレ・デ・バロス通りの菓子問屋に2人組の強盗が押し入り、レジ内の現金を強奪し逃走しようとしたところ、犯行現場に通りがかったクリチバ市警察官1名と出くわし銃撃戦となりました。犯人が発射した銃弾2発は同市警察官に被弾し同市警察官は死亡。犯人は逃走し、セントロ地区の繁華街に潜伏。通報を受けた軍警察・市警察・文民警察は捜索ヘリ・特殊部隊・周囲の警備車両を投入し、犯人のうち1名を事件発生から1時間後に逮捕、残り1名は現在も逃走中とのことです。

<当館からのお願い>

・発砲事件の現場に巻き込まれたときは、姿勢を低くし障害物があれば隠れるなどして、その場から動かないようにして下さい。また付近で銃声音が聞こえたときは、音が鳴った方に決して近付かず現場から離れるようお願いいたします。

・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察 (Policia Militar、電話番号190) に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察 (Policia Civil、電話番号197) に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのことです。

・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。